

平成30年11月
まで

短期経理の現状を報告します!

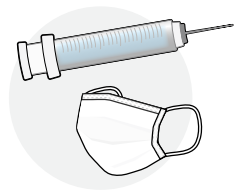
短期給付事業は、医療機関で受診した際の医療費や出産、休業等に対する給付を行い、必要な費用は、組合員の皆様の「掛金」と地方公共団体からの「負担金」によって賄われています。

平成30年11月までの短期経理の収支状況について、収入は平成30年4月に短期財源率を90.8%から92.6%に引き上げたことにより、掛金及び負担金収入が前年度と比べ増加しています。

ただし、前期高齢者納付金に係る補助金が、前年度は11月、今年度は12月に交付されたことから収入の合計は前年度より減少しています。

支出については、保健給付、休業給付及び退職者給付拠出金が前年度と比べ減少しています。

短期経理の現状は、収入は増加し支出は減少傾向にあります。11月末で約4億6,000万円の当期損失金が発生しています。医療費は、風邪やインフルエンザの流行等により寒い時期に増加する傾向にありますので、今後も健康管理に努めてください。



● 収支の差

(単位：千円)

区分		平成29年11月末累計 (A)	平成30年11月末累計 (B)	前年同月との比較 (B - A)
収 入	掛 金	2,820,478	2,884,976	64,498
	負 担 金	2,824,137	2,888,031	63,894
	補 助 金	144,225	0	△ 144,225
	そ の 他	936,401	925,288	△ 11,113
	合 計	6,725,241	6,698,295	△ 26,946
支 出	保 健 給 付	2,757,321	2,717,307	△ 40,014
	休 業 給 付	210,078	208,005	△ 2,073
	前期高齢者納付金	1,824,405	1,915,861	91,456
	後期高齢者支援金	1,360,649	1,394,204	33,555
	退職者給付拠出金	78,898	13,400	△ 65,498
	介 護 納 付 金	593,536	617,375	23,839
	そ の 他	338,125	292,892	△ 45,233
	合 計	7,163,012	7,159,044	△ 3,968
差 引 額		△ 437,771	△ 460,749	△ 22,978